

2 学校教育目標と方針

日本国憲法
教育基本法
学校教育法
学習指導要領

第3期横浜市教育振興基本計画
横浜教育ビジョン2030
横浜版学習指導要領
自ら学び 人とつながり ともに未来を創る人

子どもや地域の実態
地域の願い
保護者の願い

今宿中学校ブロック教育目標 「自ら学び 人や社会とつながり よりよい未来をともに創る人」

今宿小学校教育目標 「いまじゅくの子」

- い : いきいきとした心と体をつくる子(体)
- ま : 学びをいかそうとする子(知)
- じ : 自分とみんなを大切にする子(徳)
- ゆ : ゆめをもち人の役に立とうとする子(公)
- く : 暮らしをよりよくしようと世界に目を向ける子(開)



学校教育目標を実現するための具体的な目標

- 知 学習の基礎基本を身に付けて自ら発見した課題を進んで探究し、いろいろな人と対話しながら考えを深め、学びをいかそうとする子を育てます。
- 徳 規範意識をもって社会のルールを守り、ふれあい活動やあいさつ運動などいろいろな人とのかかわりを通して、自分とみんなを大切にする子を育てます。
- 体 様々な学習を通して命の大切さを知り、自分の心と体に興味・関心を持ち、自ら進んで運動し健康でいきいきとした心と体をつくる子を育てます。
- 公 日々の学級活動、体験活動、ふれあい活動において、自らできることを考え、いろいろな人とのかかわりや経験を通して、夢をもち人の役に立とうとする子を育てます。
- 開 ふれあい活動や体験活動などいろいろな人とのかかわりや経験を通して、暮らしをよりよくしようと、グローバルな視野をもって物事を考え、社会の変化に柔軟に対応できる子を育てます。

学校評価

今宿小学校における四つの重点取組

人権教育の推進
(徳)

- ・「道徳の時間」改善と社会的スキルプログラムの実践
- ・ふれあい活動実施
- ・あいさつ運動実施

体験活動の推進
(公)(開)

- ・自然、文化、歴史等体験を通して学ぶ事を大切にする
- ・プログラミング教育、オリパラ教育の実践

主体的な学びの実現
(知)

- ・授業研究の実施
- ・朝読書、朝学習の充実
- ・家庭学習の定着
- ・少人数指導
- ・自分づくりパスポートの活用

一人ひとりのニーズ
に応じた教育の実現

- ・特別支援教育の充実
- ・授業改善
- ・国際教室

異校種間及び地域との連携・協力

幼稚園・保育園との
連携・協力
・年間計画に基づいた
交流事業

中学校との連携・協力
・授業体験
・部活動体験
・職員の合同研修

PTA・地域との連携・協力
・登下校時の見守り活動
・地域行事への児童の参加
・校内パトロールの実施

教育課程、児童理解・指導